



## 灯台記念日 写真パネル展

11月1日の灯台記念日を前に10月18、19日の2日間、稚内市立図書館エントランスホールで写真パネル展を開催しました。今年は、宗谷岬灯台と稚内灯台の歴史、全国各地のデザイン灯台について、また、3月11日に発生した東日本大震災の被害状況、当庁の活動状況について紹介しました。図書館を訪れた人たちは、普段知ることが出来ない灯台の歴史や東日本大震災の被災状況などを改めて、実感していました。



### ～北の海を守る～

## 関係機関との連携でテロ対策訓練



10月21日、稚内海上保安部は、北海道で唯一の国際定期フェリーの航路を持つ稚内港で、ロシア連邦サハリン州から入港するフェリー船内にテロリストが潜んでいるとの想定で稚内市、警察など関係機関と連携してテロに備えた合同訓練を実施しました。訓練では、テロリストを迎えに来た小型船舶を巡視艇きたかぜが追跡、威嚇射撃などして停船制圧させるほか、警察による生物化学兵器の除去などが行われ、有事の際の関係機関の連携の重要性を再確認しました。



## 稚内養護学校初めての体験航海

10月14日、巡視艇きたかぜ(船長 佐野 海津彦 さの みつひこ)は、職場体験の一環として稚内養護学校の生徒9名に対して、体験航海を実施しました。生徒らは初めての乗船に緊張気味でしたが、乗組員の説明を熱心に聞きながら双眼鏡を覗いたり、港内に停泊する船舶、工場の様子を確認するなど、約20分間の港内巡視を無事終えました。海のパトロールを立派に務めた生徒らは、佐野船長から乗船証明書を受け取り、きたかぜ乗組員と記念撮影を行いました。生徒の一人は「揺れて怖かったけど、楽しかった」と笑顔で答えてくれました。



## 友の会会員から届いたプレゼント～ご当地キャラクターが木製のパズルに～

10月13日、稚内海上保安部に小包が届きました。届け主は第六管区海上保安部(広島県)となっています。中から出てきたのは、海上保安庁キャラクターご当地バージョン(稚内)のソーランうみまる、うーみんでした!!これは第六管区の海上保安友の会広島支部会員の柳島さんの手作りだとか。木製パズルを作るのが趣味という柳島さんは、稚内で新たに完成したご当地バージョンのうみまるとうーみんがあることを知り、管区を跨ぎ、広島から稚内まで送っていただきました。このとってもかわいい木製パズルのうみまる・うーみんは、管理課の入り口で、来訪者を出迎えています。



## まもなく1年「緊急通報電話番号118番」

稚内海上保安部では、まもなく1年を迎える1月18日の「118番の日」に併せ、広く市民の方に緊急通報番号118番の再周知及び海上保安業務に対する意識の高揚と理解を深めていただくために稚内市立図書館展示コーナーにおいて、巡視船の模型展示や自己救命策等のパネル展示を行います。



### ☆今月のBESTショット☆



ハマナスの実

提供: 吉田次長



白樺林

提供: 吉田次長



執務室に咲くハイビスカス

提供: 吉田次長

ご当地うみまる  
うーみんコーナー

第一管区



スキー